

病院長への手紙に対する回答(R4.12.26回収分)

番号	手紙の主旨	対応状況
9257	先生方、技師さん、看護師の皆さんには大変お世話になった。皆さんに支えてもらい安心して手術に臨むことができた。 先生には希望に沿うよう手術後の胸の形を考慮してもらい感謝の気持ちで一杯である。	
9258	入院中はグループの医師が患者の情報共有をととてもよくしているし、回診以外でも声を掛けてくれ心強かった。 医師の方々は言葉遣いが丁寧で質問にも分かり易く丁寧に答えてくれ、人として尊重されているように感じられた。 チームワークの良さも暖かい感じがし、先生方同士が互いに信頼しているのが伝わってきた。	
9259	初めての入院・手術の不安と心細さで泣きそうな思いであったが、「何でも聞いて」「大丈夫ですよ」と笑顔を決やさず話しかけて世話をしてくれた看護師の皆さんは、心強く優しい白衣の天使だった。 先生をはじめ、病棟担当の看護師の皆さんに心よりお礼申し上げたい。	
9260	担当医師、看護師さん、環境整備の方、皆さん優しく接してくれたので、入院前に感じていた恐怖・心配・不安も自然と和らいで過ごせた。 関わってくれた一人一人に感謝の気持ちでいっぱいである。	
9261	看護師の皆さんの立ち振る舞い、言葉遣いがとてもよい。 どのように教えているのか尋ねると、先輩の立ち振る舞いを見て覚えるとのことで、先輩がよいから後輩が真似るのだと思った。	
9262	本によると埼玉県立がんセンターの頭頸部外科が日本一とのことで、そこで手術を行ってもらえて幸運であった。 先生方がよいチームでチャレンジしているからだと思う。	
9263	抗がん剤治療の待ち時間が90分～120分以上で病人には非常に苦痛である。待ち時間の短縮改善をお願いしたい。	この度は、ご不便をおかけし申し訳ありません。 診察や治療内容によって、予定どおり進まないことがあります。予約いただいているにも関わらず、お待たせすることとなり申し訳ありません。 今後とも待ち時間短縮に努めてまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。
9264	2月に入院予定のおひとり様の患者である。保証人は高齢の母親になるが、他の病院では入院する場合、令和4年4月から保証人不要の医療費保証が導入されているところもある。がんセンターでも導入してほしい。	この度は、ご不便をおかけし申し訳ありません。 また、貴重なご意見をありがとうございます。 当院の現状を踏まえ、医療費保証の導入を検討する際には参考にさせていただきたいと思っております。

病院長への手紙に対する回答 (R4.12.26回収分)

番号	手紙の主旨	対応状況
9265	<p>食事内容が流動菜だと、ペースト状のものが多く、食材の内容が分かりにくい。食材が分かると嬉しい。何か分かった上で味わいたい。</p>	<p>現在、各病棟へは常食菜、軟菜食の献立を届けて掲示いただいています。流動菜についても検討させていただきます。</p>
9266	<p>いつも優しくありがとう。 出来たら診察時にもう少し大きな声でお願いできたら助かる。両耳の手術をしているため、聞き取りにくいようである。</p>	<p>この度は、ご不安な思いをさせてしまい申し訳ありません。全ての医師に対し、患者さん、ご家族に寄り添った親身な診療を行うよう、改めて指導してまいります。また診察時に、不自由な旨を遠慮なくスタッフにお伝えいただければ幸いです。</p>